



社会教育施設整備事業のワークショップ

「生涯学習の機会の提供」「地域課題を考え合う学びの場づくり」「生涯スポーツの振興」を柱に、以下の3点を重点施策として取り組んでまいります。

まちづくりと生きがいづくりのための社会教育の充実

3 健康づくり・体力増進のための生涯スポーツの振興
町民がスポーツを通じて生涯にわたり、心身ともに健康で活力ある地域社会をつくるため、「出前スポーツ教室」や「ニュースポーツ

また、町の活力を生み、育てる平泉町社会教育施設の整備については、町民の意見を取り入れながら、令和4年7月の開館に向け取り組んでまいります。

2 地域課題を考え合う学びの場づくり
町民のライフステージに応じて「地域を知り、理解する」ための学習プログラムを継続的に提供することで、まちづくりの基盤である「郷土への愛着と誇りの醸成」を目指してまいります。

また、町の活力を生み、育てる平泉町社会教育施設の整備については、町民の意見を取り入れながら、令和4年7月の開館に向け取り組んでまいります。



幼稚園・保育所でのサッカー出前教室

教室」などを開催するとともに、町体育協会との連携を図り、各々の関心、適性などに応じた日常的にスポーツに親しむ機会の充実に取り組んでまいります。

また、地域住民が主体的に運営する「総合型地域スポーツクラブ」の創設に向けた活動を支援してまいります。

SDGsの理念に基づき、持続可能なまちづくりを考える「全世代型平泉学」

1 幼保小中で取り組む系統的な平泉学
「平泉の文化遺産」の世界遺産登録を契機に、平泉への愛着と誇りを育むため、平泉の価値を学ぶ「幼保小中の系統的な平泉学」に一体となって取り組み、世界遺産を受け継ぐ子どもたちの興味や関心を高めるとともに、平和への願い、未来の自分、地域について考える機会とすることで、自信と誇りをもってふるさと「平泉」を語り、発信できる人づくりを目指してまいります。

今後、見たり、聞いたり、行事などに参加したりする「参加体験型学習」、資料などから平泉を知り、話し合い、知識を深める「地域思考型学習」、他の地域で平泉を発信し行動する「発信行動型学習」という3つの学習をサイクリ的に進めることで、より質の高い学びを目指すとともに、「黄金



中学生が修学旅行先で平泉の魅力伝えるためにハスのキャンドルを作成

2 世代を超え地域で学ぶ平泉学
子どもから大人まで、地域全体で学び合う学習活動を「全世代型平泉学」として位置づけ、多くの町民が地域の事を学び合う機会の充実を図ってまいります。

中でも、教育振興運動を中心に5者(子ども、家庭、

2 豊かな心の育成
子どもたちの豊かな人間性や社会性を育むため、道徳教育や体験活動、多様な表現や鑑賞の活動などを通して、子どもたちの発達段階に応じた適切な指導が行われるよう、取り組みを推進してまいります。

ローバル社会を生きる児童生徒に、コミュニケーション能力を育成するため、中学生の英語検定全額補助や、幼保小中への外国語指導助手(A.L.T.)の配置を継続してまいります。

また、町の活力を生み、育てる平泉町社会教育施設の整備については、町民の意見を取り入れながら、令和4年7月の開館に向け取り組んでまいります。

3 健やかな体づくり
「健やかな体づくり」については、子どもの「生きる力」の根底となるものであり、子どもが生涯にわたっていきいきと生きるために必要不可欠なものであります。子どもの心身の調和的発達を図るため、運動を通して体力を養うとともに、食育の推進を通して食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるなど、健康的な生活習慣の形成に努め、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう、豊かな人間性と心身の健康の保持増進を図ってまいります。

1 子育てのための情報発信と学習機会の提供
家庭の子どもに対する影響は大きく、子どもにとって家族とふれあう時間は人格を形成する上で重要な役割を果たすことから、子ども

方針に基づき、生活・学習とのバランスを図り、適切な活動となるよう努めてまいります。

そのための、教育振興運動の全県共通課題である「情報メディアとの上手な付き合い方」に重点的に取り組み、家庭での情報メディア利用に関するルールづくり

2 情報化社会における生活習慣づくり
ICTの急速な進化によるスマートフォン、タブレット端末等情報メディアの普及により、生活の利便性が向上した反面、ネット依存、有害サイトを通じた事件・トラブルなど、子どもたちを取り巻くさまざまな問題が懸念されています。

また、「地域とともにある学校づくり」への転換に向け、保護者や地域と学校が情報や課題を共有し、共通の目標・ビジョンを設定し、組織的・継続的な協働体制の構築を目指すため、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入に向けて、検討を進めてまいります。

3 家庭と地域のつながりづくり
核家族化が進行し、地域との関係性が希薄化している現代社会において、「家庭と地域のつながりづくり」は重要な課題となっております。